

Guide 3-16

統計を探すためのツール

(日本の長期統計)

長期統計とは？：定期的に行われる統計を柱として長期間にわたるデータを時系列に並べて推移がわかるようにまとめたものを指します。

▶ 【資料】 完結昭和国勢総覧（1991）

【昭和の長期統計を調べる】

第一次国勢調査が行われた 1920（大正 9）年から 1988（昭和 63）年までのあらゆる分野の主要統計を網羅し、その推移をまとめたものです。1-3 巻に統計を掲載し、それぞれ末尾には各統計の出典や注記などを詳細にまとめています。出典元の多くは官公庁の統計ですが、出典元の一部には国際機関や民間の資料を含み、多様な統計で構成されています。4 巻は出典元の資料の解説やキーワード索引などです。本館・書庫・和書（315.2/TOY）や北図書館、経済学部図書室などにあります。

▶ 【資料】 明治大正国勢総覧（1975）

【明治、大正の長期統計を調べる】

1929（昭和 4）年刊の資料の復刊。『完結昭和国勢総覧』の前身と言えます。明治、大正時代の広範な分野の長期統計を掲載しています。「物価」や「賃金」などの項目は、複数の調査結果を収録しています。冒頭の「国勢概観」は各長期統計を基にした簡単な解説です。本館・書庫・和書（315.1/TOY）や北図書館、経済学部図書室などにあります。

▶ 【資料】 日本長期統計総覧. 新版（2006）

【長期統計を広範にまとめています】

1987（昭和 62）年から 1988（昭和 63）年にかけて刊行された『日本長期統計総覧』の新版。旧版では、1868（明治元）年から 1980 年代までの時系列統計をまとめています。新版では旧版以降のデータや新規項目を収録しています。経済学部図書室（参考図書、315.2/NIH）にあります。

▶ 【Web サイト】 日本の長期統計系列

【戦後の統計について内容の詳細を確認しながら探したい】

2012（平成 24）年 3 月で更新を終了しています。データの出典元の中心は『日本長期統計総覧』の旧版や『日本統計年鑑』です。目次の 31 章もしくは特定分野（ジェンダー、IT）から選び、各統計にアクセスする構成になっています。http://www.stat.go.jp/data/chouki/

▶ 【資料】 数字でみる日本の 100 年. 改訂第 6 版（2013）

【トピックごとに長期の動向を知る】

『日本国勢図絵』の長期統計版です。「資源・エネルギー」、「物価・財政・金融」など分野ごとに章が分けられ、各章の冒頭で明治から平成にかけての沿革が 2 ページほどでまとめられています。1981（昭和 56）年の初版発行以来、おおむね 6 年前後で改訂を重ねており、時事に即した統計も見受けられます。末尾にキーワード索引があります。本館・南棟 3 階・参考白書年鑑にあります。



【資料】日本経済統計集. 1868-1945、1946-1970、1971-1988、1989-2007

【経済分野の長期統計を調べる】

4冊で1868(明治元)年から2007(平成19)年までの経済分野の長期統計をカバーしています。各統計の解説はありません。末尾に出典についての詳細やキーワード索引があります。4冊すべてを網羅しているのは北図書館・3階・参考図書(330.952/NIH)です。



【資料】日本経済統計集：明治・大正・昭和 (1958)

【戦前から戦後にかけての経済分野の長期統計を探したい(その1)】

1868(明治元)年から1957(昭和32)年までの経済分野の長期統計をまとめています。戦前から戦後にまたがった長期統計という点が特徴と言えます。調査内容が途中で変わった場合などに統計データがつながるようデータを加工している場合があり、各統計にある注記欄を確認する必要があります。また、各統計には解説が記されています。本館・書庫・和書(315.1/NI)などにあります。



【資料】長期経済統計 (1965-1988)

【戦前から戦後にかけての経済分野の長期統計を探したい(その2)】

「国民所得」、「労働力」、「資本ストック」、「資本形成」、「貯蓄と通貨」、「個人消費支出」、「財政支出」、「物価」、「農林業」、「鉱工業」、「繊維工業」、「鉄道と電力」、「地域経済統計」、「貿易と国際収支」の全14冊。研究者グループによる著作で既存の統計に加工・推計も加えて、明治から戦後の経済発展に至る様子を浮き上がらせています。本館・書庫・和書(330/CHO)などにあります。



【資料】明治以降卸売物価指数統計 (1987)

【過去の物価を調べる】

1887(明治20)年から1986(昭和61)年までの卸売物価指数を10の基準年ごとにまとめています。収録されている中で最新の基準年は1980(昭和55)年です。本館・書庫・和書(338.5/NIP)などにあります。



【Web サイト】卸売物価指数(1995年基準以前)の時系列データの参考資料

【2002年ころまでの物価を調べる】

1960(昭和35)年から1995(平成7)年までの卸売物価指数のデータをアーカイブしている日本銀行のWebページ。2003(平成15)年からは卸売物価指数にかわって企業物価指数という新しい指標が用いられています。企業物価指数のデータについても日本銀行のWebサイトで公開しています。http://www.boj.or.jp/statistics/pi/wpi_1995/long/index.htm/



【資料】都道府県農業基礎統計 (1983)

【過去の農業分野の長期統計を調べる】

1883(明治16)年から1980(昭和55)年までの農産物の作付面積などを都道府県ごとにまとめています。農産物は例えば「水稻」、「らっかせい」、「きゅうり」、「とまと」、「ほうれんそう」、「りんご」、「もも」、「茶」など。本館・書庫・和書(338.1/NO)などにあります。



【Web サイト】農林業センサスの累年統計

【現在の農業分野の長期統計を調べる】

農林水産省の「農林業センサス累年統計」の農業編、林業編、地域編へのリンクページ。リンクをたどることで農林業の各種長期統計を入手できます。<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/past/stats.html>

参考文献

上田志保. 日本を調べるための日本の参考図書：統計資料のレファレンス・ガイド. 参考書誌研究. 2004, 60号, p.1-62.
<https://rnavi.ndl.go.jp/bibliography/entry/bn60-69.php>, (参照 2015-07-15) .